

平成 22 年度下半期の審議事項（案）

1 政治資金監査マニュアル等の改定

政治資金適正化委員会がこれまで公表した政治資金監査に関する見解や政治資金監査に関する Q & A に加え、登録政治資金監査人へのアンケート結果も踏まえ、政治資金監査マニュアル等を改定し、平成 22 年分収支報告書の政治資金監査の開始までに、登録政治資金監査人に改定内容を周知する。

《審議スケジュール（案）》

- 平成 22 年 9 月 政治資金監査マニュアル等の改定版確定・公表
⇒登録政治資金監査人に改定版を周知（平成 22 年 10 月～12 月）

2 政治資金監査実務に関するフォローアップ説明会の実施について

政治資金監査の現場からの意見等の紹介やそれに対する委員会の見解、政治資金監査マニュアル等の改定内容の周知を図るため、法定研修を修了した登録政治資金監査人に対して任意受講のフォローアップ説明会を実施する。

《審議スケジュール（案）》

- 平成 22 年 9 月 フォローアップ説明会実施計画改定
- 平成 22 年 10 月～12 月 フォローアップ説明会実施

3 収支報告書の要旨の公表を踏まえ、出てきた問題点等に対する検討

平成 22 年 11 月末に、政治資金監査を受けた平成 21 年分の収支報告書（定期公表分）の要旨が初めて公開される。収支報告書の要旨の公表を受けて出てきた問題点や課題等について、検討を行う。

併せて、平成 21 年分の収支報告書に係る政治資金監査報告書の概要を報告し、政治資金監査マニュアルのあり方について議論を行う。

《審議スケジュール（案）》

- 平成 22 年 12 月 平成 21 年分の収支報告書に係る政治資金監査報告書の概要の報告。問題点や課題等に対する対応の検討
- 平成 23 年 1 月～ 問題点や課題等に対する対応方針を決定

4 政治資金の収支の報告及び公開に関する重要事項の検討

政治資金監査をより効果的で充実したものとするとの基本的考え方に立ち、政治資金の収支の報告及び公開に関する現行制度の課題を幅広く検討し、政治資金適正化委員会としての見解を取りまとめ、必要に応じ、公表又は建議する。

《審議スケジュール（案）》

- 平成 22 年 12 月 論点整理
- 平成 23 年 1 月～3 月 論点の検討、見解のとりまとめ。必要に応じ、公表又は建議。